

令和8年度 4月号 令和8年4月8日



学校だより

熊谷市立石原小学校

<学校教育目標> 生きる力

－ 知・徳・体を高め 未来を拓く－



<校訓>

強く 正しく 睦ましく

入学・進級おめでとうございます

春の暖かな陽ざしの中、校庭の草花も生き生きと芽吹き、子供たちの新しいスタートを祝っているかのようです。ご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

令和8年度の石原小学校は、児童数643名、学級数29学級(通常学級22学級・特別支援学級7学級)、通級指導教室3学級体制で新たなスタートを切りました。子供たちが安心して学び、力を伸ばしていけるよう、教職員一同、心をひとつにして教育活動に取り組んでまいります。

さて、保護者の皆様にはすでにご案内のとおり、本校では今年度より「学年担任制×教科担任制」を取り入れた、新しい学びのかたちへと移行いたします。

これは、担任によって子供の学びや支援が左右されるのではなく、学年全体で一人一人の子供を見守り、支える体制へと進むための取組です。

複数の教員が関わることで、①多面的に子供のよさや課題をとらえることができる、②専門性を生かしたより分かりやすい授業が実現できる、③子供が多くの人と関わり、安心感と社会性を育むことができるといったことを目指しています。

一方で、保護者の皆様のなかには、「担当の先生が変わることに不安がある」と感じられる方もいらっしゃるかもしれません。そのようなご心配に対して、本校では、学年での情報共有を密に行うこと、どの教員も責任をもって子供に関わること、保護者の皆様との連絡をこれまで以上に丁寧に行うことを大切に、安心できる学校づくりを進めてまいります。

なお、ご相談につきましては、その月の担当教員が窓口となりますが、それに限らず、学年のどの教員にも気軽にご相談いただけます。学年全体で子供たちを見守る体制だからこそ、「誰に相談してもつながる安心感」を大切にします。

令和8年度も、石原小学校は「子供が主役」の学校として、一步一步着実に歩いていくとともに、本校の校訓「強く 正しく 睦ましく」のもと、学校教育目標である「生きる力」を育むために、子供たちがワクワクしながら学び、自分の力で未来を切り拓いていく、そんな教育活動を展開まいります。

保護者、地域の皆様には、引き続き本校の取組へのご理解、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

